

2022年5月1日

“主イエスによる召し” (Called by Jesus)

前奏

鈴木義兄

賛美歌番 286番

神はわがちから わが高きやぐら くるしめるときの ちかきたす
けなり

たとい地はかわり 山はうなばらの なかにうつるとも われいか
で恐れん

かみのみやこには しずかにながるる きよき河ありて み民をう
るおす

みことばのみずは つかれをいやして あらたなるいのち あたえ
てつきせじ

かみのみもとへな つねにやすらけく くるしみなやみも 消えて
あとぞなき

聖書拝読 使徒行伝 1章 1-8節

説教 “主イエスの証人”

Scroggins 由紀牧師

後奏

鈴木義兄

“。。。あなたはわたしに従ってきなさい。” (ヨハネによる福音書 2
1章 22節)

最近、本棚からしばらく読んでいない本を見つけて読み始めると、興味深い発見がありました。Kyoko Mori という日本人の女性が英語で書いた“Polite Lies”という題の本です。この本は、日本文化において他者と一緒であることがいかに重要視されるかが、著者の経験に基づいて書かれているのですが、それゆえに、他人の動向を意識せざるを得ない、という部分はわかる気がしました。他人を気にすることは、良い意味では、気遣いとなってあらわれますが、他人を気にしすぎると、自分の人生を生きている、という実感が失われる、という弊害もあります。

聖書は教会という集まりに重きを置いています。同時に個人に対する召しに関しても重要視しています。例えばヨハネ書 21章 22節でペテロが自分の使命を告げられた後、ほかの弟子を見て、この人はどうですか、といったとき主イエスは“あなたに何のかかわりがあるのですか”といわれて、そのあとでペテロに、あなたはわたしに従ってきなさい、といわれました。私たちは主の召しによって自分の人生を生きるものであり、そこに重点を置くと、物事の優先順位が違ってくるでしょう。私たちは一人一人が違った人間であり、主イエスからの召しもそれぞれ違います。

主の恵みにより、私たちが自分の賜物を生かす場所で用いられます様にお祈りします。(Yuki Scroggins)

消息

—教会の内外で主の癒しを必要とされている方々のために、また、世界におけるパンデミックが一日も早く終息に導かれるように、またウクライナに平和がもたらされるように祈りましょう。

お知らせ

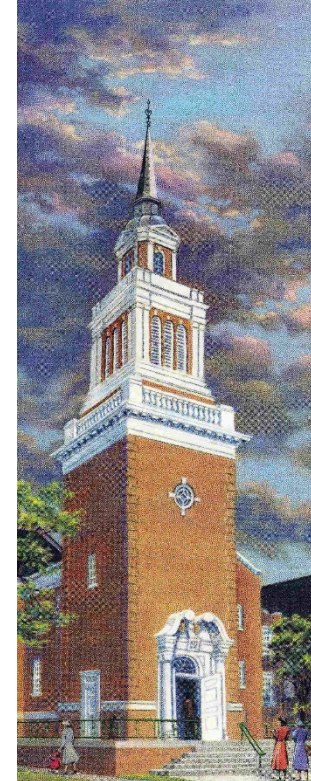
—ウクライナの危機に関して、International Ministries では支援を行っております。興味のある方は下記のリンクを通して寄付をしてください。支援金は、ウクライナのパプテスト教会へ送られます。

<https://www.internationalministries.org>

—アメリカでは、パンデミック以来、アジア系住民への差別偏見が問題になっていますが、アジア系であるということで、嫌がらせなどの被害を受けた方は、Stop AAPI Hate のサイトで被害を報告することができます。また、政治的な活動については、AAAJ (Asian American Advancing Justice) などのサイトをチェックされることをお勧めいたします。

—5月22日は午前10時より主会堂において合同礼拝があります。またその後、恒例の Annual Meeting が行われます。

発行: 2022年4月27日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200



週報

第3870号
2022年5月1日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org